「海水浴」実施について

海水浴会議

○ 会議室にて実施（団体引率者１名参加）

午前に海水浴をする団体　午前　９：００　／　午後　１３：００

○ 事前準備物（海水浴実施計画書、参加者名簿）

※ＨＰまたは、入所ファイルに入っています。海水浴会議の際に提出してください。

○ 会議内容

① 気温、水温、風速、潮の干満、注意報・警報等の状況説明と実施可否の判断

※実施基準を満たさない場合は実施できません。

② 参加者、監視体制（団体引率者）の人数確認

総括責任者：１名　水際監視：１～２名

海中監視：参加者３０名につき1名（３０名以上は、３０名増えるごとに１名追加）

例）　参加者１００名の場合　・・・　監視体制　６～７名

③ 活動の流れ、活動場所、開始時間、活動時間　等の確認

「海水浴会議」にて海水浴の実施が決定後

海　水　浴

○ 着替え後に、海浜出入口のロッカーに荷物を入れ指定した場所に集合する。

※集合場所では、団体で準備運動とバディの確認を行ってください。

○ 海浜に移動して、「玄海の家」職員の事前指導後に、海水浴を行います。

【活動の流れ】

① 海浜清掃（10分）

↓

② 事前指導（10分）

↓

③ 海水浴（20分）

↓↑

④ 休憩（10分）

○ 海水浴は（③＋④）を最大４クールです。
○ 研修生は、水泳帽子を必ず着用ください。
○ 必要に応じてラッシュガード（Ｔシャツ）を着用ください。
○ 浮き輪・ビーチボール等の遊具は利用不可
○ ゴーグルは利用可・水中メガネは利用不可
○ 活動の中で、砂遊びやスイカ割り等の活動を組み込まれても構いません。
※必要な道具は持参ください。

シャワー・着替え

○ 海浜出入口の屋外シャワーで海水・砂をしっかりと洗い流してください。
○ 更衣室にて着替えを行い、以降の活動に移動してください。